

切花・鉢花の2月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 2月1日現在）

単位：千本、円／本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実績	2020年	1, 264	43	
		2021年	810	31	
		2022年	1, 068	50	
		2023年	856	73	
		2024年	1, 215	59	
	5カ年平均		1, 043	51	
	2025年見通し		1, 000	65	
概要	愛知中心に入荷。月を通して入荷は多くない。葬儀需要の上位等級を中心に引き合いが強くなり、相場も強いまま推移する見込み。				
小 ぎ	実績	2020年	870	31	
		2021年	445	34	
		2022年	714	32	
		2023年	592	50	
		2024年	714	32	
	5カ年平均		667	35	
	2025年見通し		600	50	
概要	沖縄中心の入荷。寒さの影響もあり、開花遅れが見られ、中旬までは入荷も少なそう。色バランスも悪い状態が続きそうで、平年より強い相場展開の動きとなりそう。				
カー ネ ー シ ョ ン	実績	2020年	850	42	
		2021年	604	35	
		2022年	795	44	
		2023年	544	111	
		2024年	795	44	
	5カ年平均		718	52	
	2025年見通し		700	50	
概要	愛知中心に入荷。国産は例年の80%程度の出荷予想。輸入品は為替の影響もあり、前年で大きく増える見込みはない。フラワーバレンタインや月末の卒業式需要で引き合いが強くなる見込み。				
か す み	実績	2020年	145	76	
		2021年	118	52	
		2022年	119	106	
		2023年	158	99	
		2024年	119	106	
	5カ年平均		132	88	
	2025年見通し		120	105	
概要	和歌山、高知、熊本からの入荷。気温が低めで推移すれば、入荷は少ない見込みだが、高温で推移して前進傾向になると2月の出荷が増え、3月の出荷がかなり少なくなる。				

単位：千本、円／本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆ り	実績	2020年	235	163	
		2021年	133	163	
		2022年	191	181	
		2023年	189	218	
		2024年	191	181	
	5カ年平均		188	181	
	2025年見通し		180	200	
概要	オリエンタルは高知、宮崎、埼玉、愛知からの入荷となる。作付減により入荷量は多くなく、ダラダラとした入荷となる見込み。LA、鉄砲も同様に少なめの入荷となりそう。				
洋 ら ん	実績	2020年	362	87	
		2021年	161	96	
		2022年	255	115	
		2023年	221	153	
		2024年	254	116	
	5カ年平均		251	111	
	2025年見通し		250	120	
概要	高知、徳島、愛知、鹿児島産の国産物や輸入物が入荷する。デンファレは旧正月の影響で入荷減の見込み。オンシジウムも旧正月の影響で少なく、上中旬にかけて特に減少する見込み。シンビジウムは徳島中心に入荷し、単価次第で増減。コショウランは春節が明けてから増加の見込み。カトレアは気温上昇につれ、入荷は微増してくる。				
ば ら	実績	2020年	508	87	
		2021年	310	83	
		2022年	485	91	
		2023年	544	111	
		2024年	485	91	
	5カ年平均		466	94	
	2025年見通し		470	95	
概要	愛知、岐阜、三重中心。相変わらず品種の増減はあるが、例年より若干減の予想。フラワーバレンタイン及び月末の卒業式需要に期待。				
枝 も の	実績	2020年	1,363	51	
		2021年	787	54	
		2022年	1,216	59	
		2023年	1,225	65	
		2024年	1,215	59	
	5カ年平均		1,161	58	
	2025年見通し		1,150	60	
概要	花桃、ミモザの出荷始まる。静岡の花桃は昨年より少なく、茨城や関西方面の入荷は例年通り。ミモザは静岡を中心に例年並の入荷量が見込まれる。				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
工 績	実 績	2020年	6,470	245	
		2021年	4,463	255	
		2022年	4,515	222	
		2023年	3,299	261	
		2024年	1,271	373	
	5ヵ年平均	4,004	253		
	2025年見通し	1,200	350		
カ	概要	<p>入荷量は前年より減少か。生産者が減少しており、入荷増は見込めない。サイズとしては3号ポットが中心となる。寒さの影響で花物の品薄感が強くなることが予想されるため、単価は堅調に推移する見込み。</p> <p>前年2月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位新潟（72.2%）、2位山梨（22.2%）、3位愛知（4.6%）となっている。</p>			
プ 績	実 績	2020年	210,600	85	
		2021年	198,013	109	
		2022年	193,882	84	
		2023年	156,603	116	
		2024年	142,852	121	
	5ヵ年平均	180,390	101		
	2025年見通し	140,000	121		
ラ	概要	<p>入荷量は前年並か。生産量は減っているが前年秋からの天候不順により1月出荷分が2月にずれ込んでいる。そのため、2月は前年並の入荷見込み。プリムラは鉢物向きのポリアンと花壇向きのジュリアンとあるが、夏から秋の暑さの影響でジュリアンは少し減少する見込み。</p> <p>前年2月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（43.9%）、2位埼玉（15.3%）、3位奈良（7.8%）となっている。</p>			
チ 績	実 績	2020年	30,814	140	
		2021年	30,545	198	
		2022年	33,774	182	
		2023年	32,660	193	
		2024年	34,259	186	
	5ヵ年平均	32,410	180		
	2025年見通し	32,000	180		
ツ	概要	<p>入荷量は前年より減少か。球根は海外から仕入れるため、今期は円安の影響で仕入れ自体が減少している。暖房費等の高騰で、入荷は例年に比べると遅い見込みで、サイズは前年同様4号、5号がメインとなる。</p> <p>前年2月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知（37.7%）、2位埼玉（18.7%）、3位茨城（17.2%）となっている。</p>			

単位：鉢、円／鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
サイネリア	実績	2020年	43,860	260	
		2021年	49,629	292	
		2022年	41,473	257	
		2023年	27,872	325	
		2024年	37,819	321	
	5カ年平均		40,131	288	
	2025年見通し		35,000	320	
概要	<p>入荷量は前年よりかなり減少か。需要の少ない2月の生産量は大きく減少しているが、開花遅れで1月出荷分が2月にずれ込むため、生産量の減少分ほどは入荷量は減少しない見込み。卒業・卒園等の需要が高まる2月下旬から3月上旬頃までは相場は前年並の見込み。前年2月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位香川(35.7%)、2位埼玉(27.0%)、3位愛知(7.7%)となっている。</p>				
マーガレット	実績	2020年	52,516	200	
		2021年	51,479	208	
		2022年	44,105	212	
		2023年	41,277	225	
		2024年	49,885	233	
	5カ年平均		47,852	215	
	2025年見通し		45,000	233	
概要	<p>入荷量は大幅に減少か。前年の気温の高さが影響しており、開花が遅れている。痛み等は少ないため、全体的に遅れて入荷が増える見通し。単価は前年並の見込み。前年2月の主要県の集荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(22.6%)、2位岐阜(22.5%)、3位埼玉(17.2%)となっている。</p>				
デンドロビウム	実績	2020年	20,587	602	
		2021年	15,034	718	
		2022年	16,678	641	
		2023年	15,621	693	
		2024年	14,519	691	
	5カ年平均		16,488	664	
	2025年見通し		14,000	700	
概要	<p>入荷量は前年よりわずかに減少か。山上げしていない分の開花が遅れており、山上げ分との合間で2月上旬が少なくなる見込み。サイズとしては、4～6号が中心になる見込み。咲き前で蕾がある状態での出荷が望まれる。前年2月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(44.1%)、2位高知(24.0%)、3位岡山(13.4%)となっている。</p>				